

# 共通仕様品オーダーメイド -XB22: ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series 搭載シリンダ



表示記号

**-XB22**

## 13 ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series 搭載シリンダ

標準シリンダにショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series を搭載し、ストロークエンドでのソフト停止を可能にしました。  
使用条件により2種類のショックアブソーバが選定可能になりました。

### 適用シリーズ

シリーズ	名称/種類	型式	軸受形式	適用チューブ内径	標準品掲載ページ
MY	メカジョイント式 ロッドレスシリンダ	MY1B	基本形	φ10, φ20~φ40	④ P.950~
		MY1M	すべり軸受形	φ16~φ40	
		MY1C	カムフォロア形	φ16~φ40	
		MY1H	1軸リニアガイド形	φ10~φ40	
		MY1□W	保護カバー付	φ16~φ40	
		MY2C	カムフォロア形	φ16, φ25, φ40	
		MY2H	1軸リニアガイド形	φ16, φ25, φ40	
		MY2HT	2軸リニアガイド形	φ16, φ25	
		MY3B	基本形	φ16~φ50	
		MY3M	すべり軸受形	φ16, φ25, φ40	
CY	マグネット式 ロッドレスシリンダ	CY1L	ボールプッシュ軸受形	φ6~φ25	④ P.1230~
		CY1H	1軸リニアガイド形	φ10~φ25	
		CY1HT	2軸リニアガイド形	φ25	
MGP	ガイド付薄形シリンダ	MGP-Z	すべり軸受形、ボールプッシュ軸受形	φ12~φ100	④ P.536~
MGG	ガイド付シリンダ	MGG	すべり軸受形、ボールプッシュ軸受形	φ20~φ32	④ P.668~
CX2	スライドユニット	CX2N	すべり軸受形	φ10, φ15, φ25	④ P.872~
CXT	ブラットホームシリンダ	CXT	すべり軸受形、ボールプッシュ軸受形	φ12~φ25	④ P.728~

### 型式表示方法

各シリーズ標準型式表示方法を表示

**-XB22**

↓ ショックアブソーバ/ソフトタイプ  
RJ Series 搭載シリンダ

MY用ストローク調整ユニット単体で手配する場合

ストローク調整ユニット型式

**-XB22**

### 仕様

吸収エネルギー	衝突物質量グラフ(P.1470参照)
上記以外の仕様、外形寸法図	標準形と同一

※MGPの外形寸法図はP.1471をご参照ください。

※ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series の詳細につきましてはBEST AUTOMATION No.⑤をご参照ください。

※ショックアブソーバの寿命は使用条件により各シリンダ本体とは異なります。

交換の目安は、RJ Series 製品個別注意事項欄をご参照ください。

# 共通仕様品オーダーメイド -XB22: ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series 搭載シリンダ



## 13 ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series 搭載シリンダ

表示記号

**-XB22**

### 搭載シリンダ

注) ショックアブソーバ RB Seriesの詳細につきましてはBEST AUTOMATION No.⑤をご参照ください。

#### メカジョイント式ロッドレスシリンダ

機種	形式	ストローク 調整ユニット	ボアサイズ						
			φ10	φ16	φ20	φ25	φ32	φ40	φ50
MY1B	-XB22	L	RJ0805	/	RJ0806H	RJ1007H	RJ1412H		/
		H			RJ1007H	RJ1412H	—	—	
	標準	L			RB0806	RB1007	RB1412		
		H			RB1007	RB1412	RB2015		
MY1M MY1C	-XB22	L	/	RJ0806H	RJ1007H	RJ1412H		/	
		H		RJ1007H	RJ1412H	—	—		
	標準	L		RB0806	RB1007	RB1412			
		H		RB1007	RB1412	RB2015			
MY1H	-XB22	L	RJ0805	/	RJ0806H	RJ1007H	RJ1412H		/
		H			RJ1007H	RJ1412H	—	—	
	標準	L			RB0806	RB1007	RB1412		
		H			RB1007	RB1412	RB2015		
MY1□W	-XB22	L	/	RJ0806H	RJ1007H	RJ1412H		/	
		H		RB0806	RB1007	RB1412			
	標準	L		RJ0806H	RJ1007H	RJ1412H			
		H		RB0806	RB1007	RB1412			
MY2C MY2H	-XB22	L	/	RJ0806H	RJ1007H	RJ1412H		/	
		H		RJ1007H <sup>注)</sup>	RJ1412H	—	—		
	標準	L		RB0806	RB1007	RB1412			
		H		RB1007 <sup>注)</sup>	RB1412	RB2015			
MY2HT	-XB22	L	/	RJ1007H	RJ1412H	—		/	
		H		RJ1412H	—	—			
	標準	L		RB1007	RB1412	RB2015			
		H		RB1412	RB2015	RB2725			
MY3B	-XB22	L	/	RJ0806H	RJ1007H	RJ1412H		/	
		H		RJ1007H	RJ1412H	—	—		
	標準	L		RB0806	RB1007	RB1412			
		H		RB1007	RB1412	RB2015			
MY3M	-XB22	L	/	RJ0806H	RJ1007H	RJ1412H		/	
		H		RJ1007H	RJ1412H	—	—		
	標準	L		RB0806	RB1007	RB1412			
		H		RB1007	RB1412	RB2015			

注) MY2Cタイプにはφ16-Hユニットの設定はありません。

#### マグネット式ロッドレスシリンダ

機種	形式	ボアサイズ				
		φ6	φ10	φ15	φ20	φ25
CY1L	-XB22	RJ0805	RJ0806H		RJ1007H	RJ1412H
	標準	RB0805	/		RB1006	RB1411
CY1H	-XB22	RJ0806H		RJ1007H	RJ1412H	—
	標準	RB0805	RB0806	RB1006	RB1411	—
CY1HT	-XB22	/		—	RJ1412H	—
	標準	/		—	RB1411	—

#### ガイド付シリンダ

機種	形式	ボアサイズ									
		φ12	φ16	φ20	φ25	φ32	φ40	φ50	φ63	φ80	φ100
MGP-Z	-XB22	RJ0806H		RJ1007H		RJ1412H		RJ2015H		RJ2725H	
	-XC69	/		/		/		RB2015		RB2725	
MGG	-XB22	/		RJ1007H	RJ1412H		—		—		
	標準	/		RB1007	RB1412	/		RB2015		RB2725	

#### プラットフォームシリンダ

機種	形式	ボアサイズ		
		φ12	φ16	φ25
CXT	-XB22	RJ0806H		RJ1007H
	標準	RB0806		RB1007

#### スライドユニット/両ロッド形

機種	形式	ボアサイズ	
		φ10	φ25
CX2N	-XB22	RJ0806H	
	標準	RB0805	RB1006

# 共通仕様品オーダーメイド -XB22: ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series 搭載シリンダ



## 13 ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series 搭載シリンダ

表示記号

-XB22

### 衝突物質量グラフ(ショックアブソーバ能力線図)

※衝突物質量グラフは常温(20~25℃)時の値です。

衝突物質量と衝突速度は下記各吸収エネルギーグラフの範囲内でご使用ください。

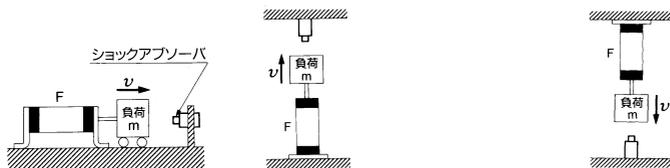
負荷率、ガイド負荷率などは、使用シリンダ機種の選定計算方法にてご確認ください。

MY3シリーズはシリンダに由来する衝突速度の制限がありますので別途ご確認ください。

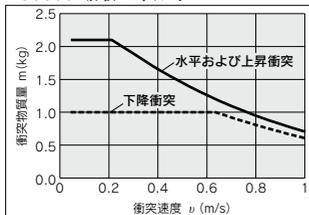
#### ■ 衝突形態の種類

単純水平衝突 エアシリンダ駆動衝突(水平・上昇)

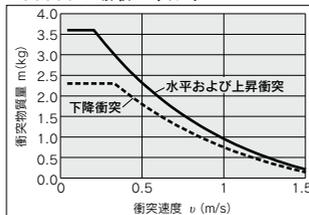
エアシリンダ駆動衝突(下降)



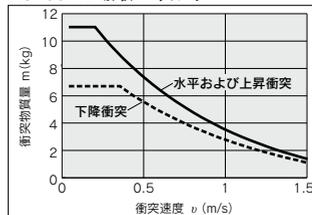
#### RJ0805 吸収エネルギー



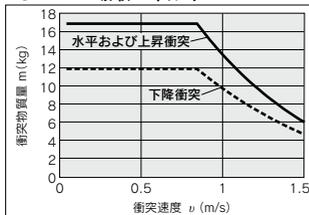
#### RJ0806H 吸収エネルギー



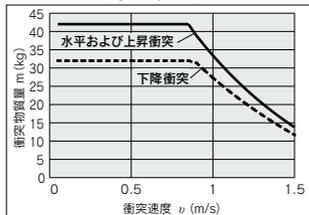
#### RJ1007H 吸収エネルギー



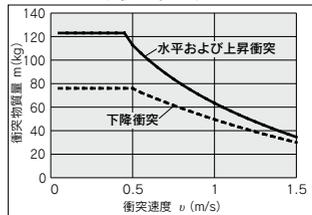
#### RJ1412H 吸収エネルギー



#### RJ2015H 吸収エネルギー



#### RJ2725H 吸収エネルギー



※ご使用の際は「SMC製品取扱い注意事項」(ホームページWEBカタログ)。

「ショックアブソーバ/ソフトタイプRJ Series」(BEST AUTOMATION No.⑤)をご確認のうえ、正しくお使いください。

# 共通仕様品オーダーメイド -XB22: ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series 搭載シリンダ

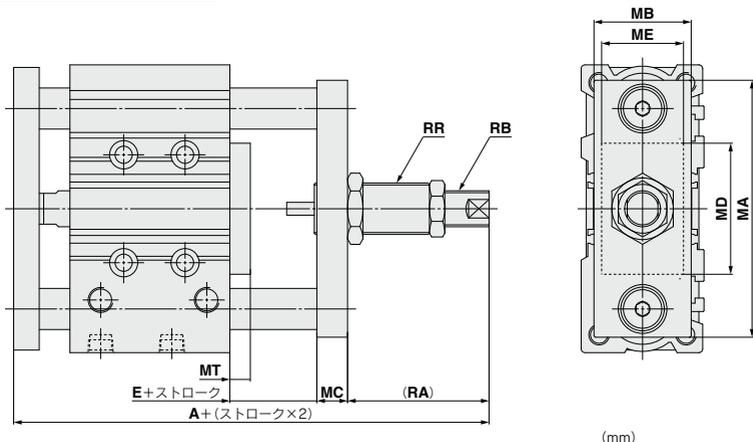


## 13 ショックアブソーバ/ソフトタイプ RJ Series 搭載シリンダ

表示記号

-XB22

外形寸法図 (下記以外の寸法は標準形と同一)



チューブ内径	A	E	MA	MB	MC	MD	ME	MT	RA	RB	RR
12	90	7	51	19	8	27	13	6	33	RJ0806H	M12×1.5
16	94	7	58	19	8	28	16	6	33	RJ0806H	M12×1.5
20	109	9	68	30	10	33	22	8	37	RJ1007H	M14×1.5
25	109.5	9	82	30	10	41	25	8	37	RJ1007H	M14×1.5
32	135.5	9	100	38	12	51	32	8	55	RJ1412H	M20×1.5
40	142	9	108	38	12	60	32	8	55	RJ1412H	M20×1.5
50	155	10	139	60	16	71	38	9	57	RJ2015H	M27×1.5
63	160	10	153	60	16	84	50	9	57	RJ2015H	M27×1.5
80	212.5	17	190	75	22	114	50	16	77	RJ2725H	M36×1.5
100	232	17	228	75	25	140	65	16	74	RJ2725H	M36×1.5

### 押し調整機構仕様

チューブ内径 (mm)	12, 16	20, 25	32, 40	50, 63	80, 100
ショックアブソーバ型式	RJ08006H	RJ1007H	RJ1412H	RJ2015H	RJ2725H
ストローク調整範囲 mm	0~15		0~25		0~30

#### 取付け

シリンダの作動中は、手、指などを近づけないようにしてください。  
ショックアブソーバとボディとの間に指などを挟まれますと、人体および周辺機器に損害を与えてしまう恐れがあります。必要に応じて保護カバーを取付けるなどの保護対策を行ってください。

シリンダの底面取付は基本的に行わないでください。  
ガイドロッド、エンドプレートなどにより取付スペースが限られます。上面または側面取付けでシリンダを取付けてください。

#### 調整

- アジャストスクリュー調整方法 (ストローク調整)**  
六角ナット1のみをゆるめアジャストスクリューを回し、ストロークの調整を行ってください。調整後は、六角ナット1でロックしてください。アジャストスクリュー端面がストッパ用金具に直接当たると、エンドプレートから飛出した位置で固定してください。(右上図参照)
- ショックアブソーバ交換方法**  
六角ナット2をゆるめショックアブソーバを反時計方向に回し取外してください。新しいショックアブソーバの取付け時には、アジャストスクリュー端面がショックアブソーバより0.5mmほど突出する位置で固定してください。(右図参照)  
ショックアブソーバの位置調整後は必ず六角ナット2で固定してください。

